

共働事業提案制度 組織体制自己チェックリスト

市との共働を考えるにあたり、あなたの団体の体制・運営の状況を確認してみましょう。

団体名：_____

1	団体内で定期的な情報共有の場を設けていますか？ 行政や企業との共働を行う前に、まず、自団体内の情報共有や合意形成を行うことが必要です。	はい・いいえ
2	事務局の体制や専従のスタッフは整っていますか？ 対等な立場で共働事業に取り組むためには、常時連絡が取り合える体制が必要となります。	はい・いいえ
3	事業の活動実績はありますか？ 提案する事業が実現できるかどうかを判断する方法の一つとして、活動実績は重要です。日頃の活動が、市民や共働相手との信頼関係を築きます。	はい・いいえ
4	自主財源はありますか？ 継続して安定した団体運営のためには、一定の自主事業と財源が必要です。また、市との共働事業を実施するにあたっては、総事業費の5分の1以上をNPO等が負担します。	はい・いいえ
5	事業や決算報告をウェブサイト等で広く公開していますか？ 市民や共働相手に信頼され、より多くの方に応援してもらうには、情報公開が大切です。	はい・いいえ
6	ボランティアや寄付を受け入れていますか？ 自団体の活動の必要性をわかりやすく説明し、仲間を増やしながら事業を進め成果を出すのはNPOならではの力です。このようなコミュニケーション力は、市との共働事業においても必要となります。	はい・いいえ

上記のチェック項目は、共働事業を実施するにあたり整えておいた方が望ましい組織体制・運営です。（項目を全て満たしていなければ応募ができない、というものではありません。）あなたの団体の運営等についてのご相談は、お気軽に「あすみん」へ。

- 福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」
【TEL】092-724-4801 【FAX】092-724-4901
- 共働事業提案制度事務局 福岡市市民局市民公益活動推進課
【TEL】092-711-4283 【FAX】092-733-5768